

令和8年産 麦類技術情報 第3号

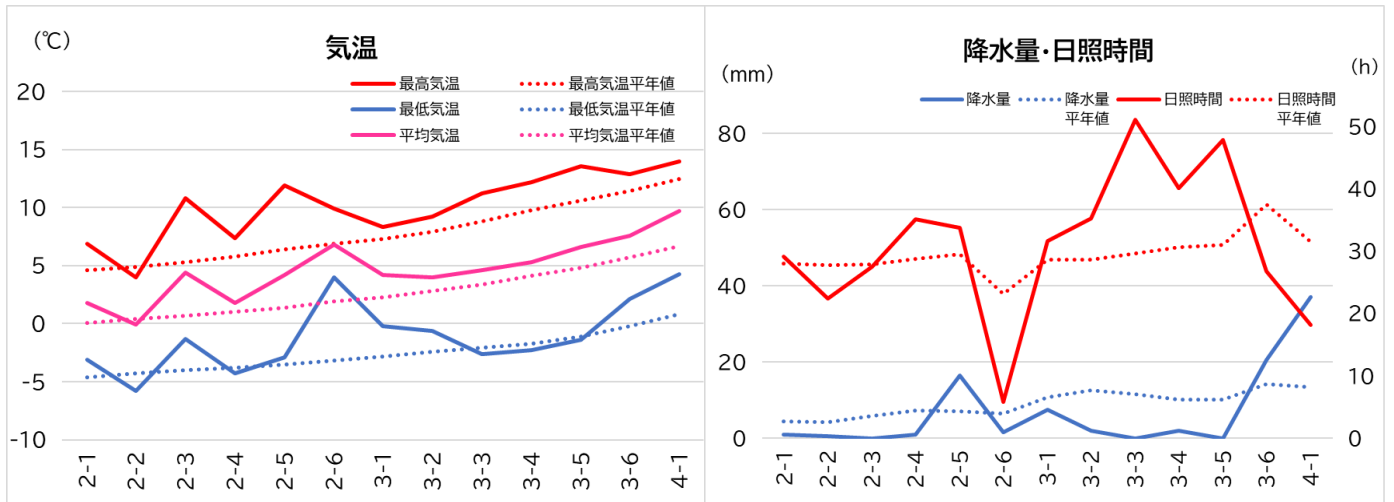
令和8年4月16日 宮城県美里農業改良普及センター

Tel 0229-32-3115 Fax 0229-32-2225

URL <https://www.pref.miyagi.jp/site/misato-index/>



1 気象経過 (2月第1半旬～ アメダス鹿島台、下図1)



冬期間は最低気温が低く推移しましたが、2月中旬以降、平年より暖かい日が続いています。播種以降、時折降雨はあるものの少雨多照の傾向が続いています。

2 生育調査ほ生育概況

表1 生育調査結果

品種	地区	区分	播種日	2月10日		3月20日			4月10日		
				草丈 (cm)	莖数 (本/㎡)	草丈 (cm)	莖数 (本/㎡)	幼穂長 (mm)	草丈 (cm)	莖数 (本/㎡)	幼穂長 (mm)
シラネコムギ	大崎市 鹿島台	本年値	11/29	5.9	473.5	12.0	1086.1	0.3	29.9	1857.6	1.2
		前年比・差	-1	109%	143%	111%	145%	+0.1	142%	140%	-0.4
夏黄金	涌谷町	本年値	11/11	7.7	291.3	11.5	470.5	0.5	24.9	702.1	1.7
		前年比・差	+6	84%	62%	110%	71%	-0.0	95%	78%	-1.6
		平年比・差	+10	91%	59%	107%	60%	-0.2	111%	87%	-2.6

※ シラネコムギはほ場変更のため平年値・差なし。

シラネコムギ、夏黄金とも3月の高温で急速に莖数が増加していますが、幼穂の伸長は平年に比べやや遅れています。

気象庁1か月予報(4月8日発表)をもとに生育調査ほの今後の生育ステージを予測すると、シラネコムギでは減数分裂期:5月5日、出穂期:5月15日、開花期:5月24日、夏黄金では減数分裂期:5月3日、出穂期:5月13日、開花期:5月22日となっています。(※5月9日以降は平年気温で予測。実際の気温により前後します。)

大麦は、管内の生育状況から、11月上旬播種で出穂期:4月24日、開花期:5月3日。11月中旬播種で出穂期:5月3日、開花期:5月10日と予測しています。

3 今後の管理について

(1)追肥

- ・下表2を参考に追肥しましょう。減数分裂期の目安は下図1を参考としてください。
- ・シラネコムギでは、減数分裂期追肥を窒素成分で8～9kg/10a程度に増量することにより穂揃期追肥を省略することができます。

減数分裂期の判断(大麦)

普及に移す技術第81号(参考資料)

		幼穂長と葉耳間長(mm)					
		幼穂長	20	→	25	→	30
葉耳間長	シュンライ	-30~-19	1~2日	-12~0	1~2日	+23~+39	
	ミノリムギ	-36~-23		-25~-15		+5~+18	
止め葉	葉耳間長の外観						

圃場で大麦の追肥作業の目安を判断するときは、葉耳間長±0mm以上に達した茎が全茎数の10~20%程度が適当(硬質粒を考慮)

減数分裂期の判断(小麦)

普及に移す技術第84号(参考資料)

		幼穂長と葉耳間長(mm)					
		幼穂長	30	→	40	→	50
葉耳間長	シラネコムギ	-30	1~2日	+3	1~2日	+30	
	ゆみちから	-35		±0		+25	
止め葉	葉耳間長の外観						

圃場で小麦の追肥作業の目安を判断するときは、葉耳間長±0mm以上に達した茎が全茎数の40~50%程度に達した時期が適当

図1 減数分裂期の目安

表2 麦類標準追肥体系(減数分裂期追肥以降)

栽培品種	施用時期	肥料形態	
		4月中~下旬 減数分裂期追肥	5月上~中旬 穂揃期追肥
シラネコムギ	窒素成分量	5kg/10a	2.5kg/10a
	肥料現物量	11kg/10a(尿素) 24kg/10a(硫安)	5.5kg/10a(尿素) 12kg/10a(硫安)
夏黄金	窒素成分量	5kg/10a	5kg/10a
	肥料現物量	11kg/10a(尿素) 24kg/10a(硫安)	11kg/10a(尿素) 24kg/10a(硫安)
ホワイトファイバー	窒素成分量	2.5kg/10a (5kg/10a)	-
	肥料現物量	5.5kg/10a(尿素) 12kg/10a(硫安)	-

※ 資材選択は例。
※ ホワイトファイバーの減数分裂期追肥では、葉色が41未満(SPAD値)の場合5kg/10aを追肥する。

(2)赤かび病防除

・赤かび病菌が産出するかび毒、デオキシニバレノールは人畜に中毒症状を引き起こすため、農産物検査における麦類への赤かび粒の混入限度は0.0%と厳しく設定されています。

・防除時期の目安

- 1回目:開花始め~開花期
- 2回目:1回目の7~10日後
- (3回目:2回目の7~10日後)
- ※夏黄金は3回防除が基本、他品種では天候不順など多発が予想される場合

・感染、発生後では防除効果が低くなります。降雨が続くような気象条件であっても、晴れ間をぬって作業を実施するなど、確実に防除しましょう。

農作業安全確認運動展開中!
令和8年3月1日から6月30日

~忙しい中でもご安全に~

シートヘルト・ヘルメットの着用を徹底!



●乗るときは安全フレームを立てる!

●危険個所では減速・迂回を!

全国農作業安全確認運動
農林水産省